

# ポニーの散髪 馬の毛 何に使われる？

須坂市動物園で飼育している  
ポニーの金太郎（同園提供）



## 飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

先日、3頭のポニーたちの前髪やたてがみを散髪しました。馬も毛の伸び方や毛質は3頭それぞれ違います。

そんなポニーの散髪にちなんで、私たちの身近な物の中に、馬の毛がどのようなに使われているか、紹介したいと思います。

馬や牛のたてがみや尻尾の毛はドイツ語で「ロースハー」と呼ばれ、ヨーロッパでは古くから高級ソファ

や敷きパッドなどに馬毛が使われてきました。よく知られているのは楽器です。バイオリンなどの弦楽器の弓毛には、昔から馬の尻尾の毛が使われてきました。筆にも使われています。

筆の穂には、イタチやタヌキ、リスなどさまざまな動物の毛が使われています。大きな筆には必ず馬毛が用いられています。馬の尻尾の毛が長いからです。調理道具にもあります。

裏ごし器です。家庭では金属製が多いと思いますが、網部分に馬毛を使ったものがあります。きめ細かい滑らかな状態に仕上がるので、日本料理店や和菓子屋さんなどで使われることが多いようです。

みなさんもぜひ、身の回りで動物たちの毛や羽が使われている物を探してみてください。

（飼育ふれあい係 岡本 歩）